

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公開番号】特開 2002-196971 (P2002-196971A)
 【公開日】平成 14 年 7 月 12 日 (2002.7.12)
 【出願番号】特願 2001-311528 (P2001-311528)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 12/00

G 0 6 F 17/30

G 0 6 F 17/60

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 4 6 T

G 0 6 F 17/30 1 7 0 Z

G 0 6 F 17/60 1 2 4

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 27 日 (2005.1.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

新規登録者の個人情報を入力する手段を有してなる第 1 の情報処理装置と、上記新規登録者の個人情報を記憶する手段を有してなる第 2 の情報処理装置とを有してなる、登録者同士の人脈関係を登録するためのシステムであって、

上記第 2 の情報処理装置は、上記第 1 の情報処理装置から入力された新規登録者の個人情報を、既登録者の確認に基づき上記既登録者と関連付けて記憶することを特徴とする人脈関係登録システム。

【請求項 2】

第 2 の情報処理装置は、特定の登録者相互間の合意によって人間関係が結ばれたとき、合意した当人同士の関係の程度を表す関係度数と、合意した当人と連鎖する登録者との関係の程度を表す関係度数とを記憶する請求項 1 記載の人脈関係登録システム。

【請求項 3】

特定の登録者相互間の合意は、メールの交換によって行われる請求項 2 記載の人脈関係登録システム。

【請求項 4】

第 2 の情報処理装置は、登録者からの要求に基づき、記憶した個人情報と関係度数に基づく人脈関係情報を作成して出力する請求項 2 または 3 記載の人脈関係登録システム。

【請求項 5】

登録者同士の人脈関係を登録するための方法であって、

新規登録者の個人情報がサーバに輸入されるステップと、

上記サーバが、上記新規登録者の個人情報を、既登録者の確認に基づき上記既登録者と関連付けて記憶するステップ、とを有することを特徴とする人脈関係登録方法。

【請求項 6】

サーバは、特定の登録者相互間の合意によって人間関係が結ばれたとき、合意した当人同士の関係の程度を表す関係度数と、合意した当人と連鎖する登録者との関係の程度を表す関係度数とを記憶する請求項 5 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 7】

特定の登録者相互間の合意は、メールの交換によって行われる請求項 6 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 8】

登録者からの要求に基づき、記憶した個人情報と関係度数に基づく人脈関係情報を作成して出力するステップ、をさらに有する請求項 6 または 7 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 9】

登録者同士の人脈関係を登録するためのサーバであって、
新規登録者の個人情報を受付ける手段と、
上記受付けた新規登録者の個人情報を既登録者に確認する手段と、
上記既登録者の確認に基づき上記新規登録者の個人情報を既登録者と関連付けて記憶する手段、とを有してなることを特徴とする人脈関係登録サーバ。

【請求項 10】

記憶する手段は、特定の登録者相互間の合意によって人間関係が結ばれたとき、合意した当人同士の関係の程度を表す関係度数と、合意した当人と連鎖する登録者との関係の程度を表す関係度数とを記憶する請求項 9 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 11】

特定の登録者相互間の合意は、メールの交換によって行われる請求項 10 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 12】

登録者からの要求に基づき、記憶した個人情報と関係度数に基づく人脈関係情報を作成して出力するステップ、をさらに有する請求項 10 または 11 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 13】

コンピュータを、請求項 9 乃至 12 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバとして機能させることを特徴とする人脈関係登録プログラム。

【請求項 14】

コンピュータプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体であって、
上記コンピュータプログラムは請求項 13 記載の人脈関係登録プログラムであることを特徴とするコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項 15】

登録者の端末と通信ネットワークを介して接続したサーバであって、
登録者の識別情報を含む当該登録者の個人情報と当該登録者その他の登録者との人間関係の連鎖の程度を表す関係度数とを登録者ごとに記憶している記憶手段と、
第一の登録者の端末から第二の登録者の識別情報を含む検索キーワードを受信し、第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者（以下、「第三の登録者」という）の個人情報と第二の登録者と第三の登録者との関係度数とを上記記憶手段から検索し、検索した第三の登録者の個人情報と検索した関係度数とを第一の登録者の端末に送信する手段と、
を有してなることを特徴とする人脈関係登録サーバ。

【請求項 16】

第一の登録者の端末から当該第一の登録者の識別情報を受信する手段をさらに備え、
「第二の登録者と第三の登録者との関係度数」に代えて「第一の登録者と第三の登録者との関係度数」とした請求項 15 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 17】

第一の登録者と第三の登録者のそれぞれと人間関係の連鎖している登録者（以下、「第四の登録者」という）の個人情報を記憶手段から検索し、検索した第四の登録者の個人情報を第一の登録者の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 16 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 18】

第一の登録者と第四の登録者との関係度数を記憶手段から検索し、検索した関係度数

を第一の登録者の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 17 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 19】

検索キーワードには関係度数が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者」とした請求項 15 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 20】

検索キーワードには関係度数が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数以上の登録者」とした請求項 15 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 21】

第一の登録者と第三の登録者のそれぞれと人間関係の連鎖している登録者（以下、「第四の登録者」という）の個人情報を記憶手段から検索し、検索した第四の登録者の個人情報を第一の登録者の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 19 または 20 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 22】

第一の登録者と第四の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第一の登録者の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 21 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 23】

第一の登録者が第三の登録者と人間関係を結ぶことを希望している旨の第一のメッセージを第一の登録者の端末から受信して第三の登録者の端末に送信すると共に、第三の登録者が第一の登録者と人間関係を結ぶことに合意する旨の第二のメッセージを第三の登録者の端末から受信して第一の登録者の端末に送信する手段と、

上記第一のメッセージと第二のメッセージを送信したときに、上記記憶手段に記憶されている「第一の登録者」と「第三の登録者」との関係度を更新する手段と、をさらに備えた請求項 15 乃至 22 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 24】

第一のメッセージと第二のメッセージを送信したときに、記憶手段に記憶されている「第一の登録者」と「第三の登録者と人間関係の連鎖している登録者」との関係度数と、「第三の登録者」と「第一の登録者と人間関係の連鎖している登録者」との関係度数のそれぞれを更新する手段をさらに備えた請求項 23 に記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 25】

既登録者の識別情報と登録希望者の個人情報とを当該登録希望者の端末から受信する手段と、

上記受信した登録希望者の個人情報を既登録者の端末に送信する手段と、

上記既登録者が登録希望者の個人情報を確認した旨の確認情報を上記既登録者の端末から受信したとき、上記登録希望者の個人情報を記憶手段に記憶する手段とをさらに備えた請求項 15 乃至 24 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 26】

既登録者の識別情報と登録希望者の個人情報とを既登録者の端末から受信する手段と、

上記受信した登録希望者の個人情報を登録希望者の端末に送信する手段と、

上記登録希望者が登録希望者の個人情報を確認した旨の確認情報を上記登録希望者の端末から受信したとき、上記登録希望者の個人情報を記憶手段に記憶する手段とをさらに備えた請求項 15 乃至 24 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 27】

登録者の個人情報には当該登録者の専門分野が含まれ、

第三の登録者の専門分野を記憶手段から検索し、検索した第三の登録者の専門分野を第一の登録者の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 15 乃至 26 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 28】

登録者の個人情報には当該登録者の専門分野が含まれ、

検索キーワードには専門分野が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者のうち専門分野が検索キーワードに含まれる専門分野と一致する登録者」とした請求項 15 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 29】

登録者の個人情報には当該登録者の専門分野が含まれ、

検索キーワードには専門分野が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者」に代えて「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者のうち専門分野が検索キーワードに含まれる専門分野と一致する登録者」とした請求項 19 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 30】

検索キーワードには専門分野が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者」に代えて「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数以上の登録者のうち専門分野が検索キーワードに含まれる専門分野と一致する登録者」とした請求項 19 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 31】

第一の登録者と第三の登録者のそれぞれと人間関係の連鎖している登録者（以下、「第四の登録者」という）の個人情報を記憶手段から検索し、検索した第四の登録者の個人情報を第一の登録者の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 27 乃至 30 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 32】

第一の登録者と第四の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第一の登録者の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 31 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 33】

登録者の識別情報は当該登録者の氏名である請求項 15 乃至 32 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 34】

第一の登録者と第二の登録者は同一人である請求項 15 乃至 33 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 35】

登録者の端末と通信ネットワークを介して接続したサーバであって、

登録者の識別情報を含む当該登録者の個人情報と当該登録者との人間関係の連鎖の程度を表す関係度数とを登録者ごとに記憶している記憶手段と、

第一の登録者が第二の登録者と人間関係を結ぶことを希望している旨の第一のメッセージを第一の登録者の端末（以下、「第一の端末」という）から受信して第二の登録者の端末（以下、「第二の端末」という）に送信すると共に、第二の登録者が第一の登録者と人間関係を結ぶことに合意する旨の第二のメッセージを第二の端末から受信して第一の端末に送信する手段と、

上記第一のメッセージと第二のメッセージを送信したときに、上記記憶手段に記憶されている「第一の登録者」と「第二の登録者」との関係度数と、「第一の登録者」と「第二の登録者」と人間関係の連鎖している登録者」との関係度数と、「第二の登録者」と「第一の登録者」と人間関係の連鎖している登録者」との関係度数のそれぞれを更新する手段と、

第三の登録者の端末（以下、「第三の端末」という）から第四の登録者の識別情報を含む検索キーワードを受信し、第四の登録者と人間関係の連鎖している登録者（以下、「第五の登録者」という）の個人情報を上記記憶手段から検索し、検索した第五の登録者の個人情報を第三の端末に送信する手段と、
を有してなることを特徴とする人脈関係登録サーバ。

【請求項 36】

検索キーワードには関係度数が含まれ、

第五の登録者を「第四の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第四の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者」とした請求項 35 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 37】

検索キーワードには関係度数が含まれ、

第五の登録者を「第四の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第四の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数以上の登録者」とした請求項 35 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 38】

第四の登録者と第五の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第三の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 35 または 37 に記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 39】

第三の端末から第三の登録者の識別情報を受信する手段と、

第三の登録者と第五の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第三の端末に送信する手段と、
をさらに備えた請求項 35 乃至 38 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 40】

第三の登録者と第五の登録者のそれぞれと人間関係の連鎖している登録者（以下、「第六の登録者」という）の個人情報を記憶手段から検索し、検索した第六の登録者の個人情報を第三の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 35 乃至 39 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 41】

第三の登録者と第六の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第三の端末に送信する手段をさらに備えた請求項 40 記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 42】

既登録者の識別情報と登録希望者の個人情報とを当該登録希望者の端末から受信する手段と、

上記受信した登録希望者の個人情報を既登録者の端末に送信する手段と、

上記既登録者が登録希望者の個人情報を確認した旨の確認情報を上記既登録者の端末から受信したとき、上記登録希望者の個人情報を記憶手段に記憶する手段とをさらに備えた請求項 35 乃至 41 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 43】

既登録者の識別情報と登録希望者の個人情報とを既登録者の端末から受信する手段と、

上記受信した登録希望者の個人情報を登録希望者の端末に送信する手段と、

上記登録希望者が登録希望者の個人情報を確認した旨の確認情報を上記登録希望者の端末から受信したとき、上記登録希望者の個人情報を記憶手段に記憶する手段とをさらに備えた請求項 35 乃至 41 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバ。

【請求項 44】

コンピュータを請求項 15 乃至 43 のいずれかに記載の人脈関係登録サーバとして機能させることを特徴とする人脈関係登録プログラム。

【請求項 45】

コンピュータプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体であって、
上記コンピュータプログラムは請求項４４記載の人脈関係登録プログラムであることを特徴とするコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項４６】

登録者の端末と通信ネットワークを介して接続し、登録者の識別情報を含む当該登録者の個人情報と当該登録者と他の登録者との人間関係の連鎖の程度を表す関係度数とを登録者ごとに記憶している記憶手段を備えたサーバにより実行される方法であって、

上記サーバが、第一の登録者の端末から第二の登録者の識別情報を含む検索キーワードを受信するステップと、

上記サーバが、上記第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者（以下、「第三の登録者」という）の個人情報と第二の登録者と第三の登録者との関係度数とを上記記憶手段から検索するステップと、

上記サーバが、上記検索した第三の登録者の個人情報と検索した関係度数とを第一の登録者の端末に送信するステップと、

を有してなることを特徴とする人脈関係登録方法。

【請求項４７】

サーバが、第一の登録者の端末から当該第一の登録者の識別情報を受信するステップをさらに有し、

「第二の登録者と第三の登録者との関係度数」に代えて「第一の登録者と第三の登録者との関係度数」とした請求項４６記載の人脈関係登録方法。

【請求項４８】

サーバが、第一の登録者と第三の登録者のそれぞれと人間関係の連鎖している登録者（以下、「第四の登録者」という）の個人情報を記憶手段から検索し、検索した第四の登録者の個人情報を第一の登録者の端末に送信するステップをさらに有する請求項４７記載の人脈関係登録方法。

【請求項４９】

サーバが、第一の登録者と第四の登録者との関係度数を記憶手段から検索し、検索した関係度数を第一の登録者の端末に送信するステップをさらに有する請求項４８記載の人脈関係登録方法。

【請求項５０】

検索キーワードには関係度数が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者」とした請求項４６記載の人脈関係登録方法。

【請求項５１】

検索キーワードには関係度数が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数以上の登録者」とした請求項４６記載の人脈関係登録方法。

【請求項５２】

サーバが、第一の登録者と第三の登録者のそれぞれと人間関係の連鎖している登録者（以下、「第四の登録者」という）の個人情報を記憶手段から検索し、検索した第四の登録者の個人情報を第一の登録者の端末に送信するステップをさらに有する請求項５０または５１記載の人脈関係登録方法。

【請求項５３】

サーバが、第一の登録者と第四の登録者との関係度数を記憶手段から検索し、検索した関係度数を第一の登録者の端末に送信するステップをさらに有する請求項５２記載の人脈関係登録方法。

【請求項５４】

サーバが、第一の登録者が第三の登録者と人間関係を結ぶことを希望している旨の第

一のメッセージを第一の登録者の端末から受信して第三の登録者の端末に送信すると共に、第三の登録者が第一の登録者と人間関係を結ぶことに合意する旨の第二のメッセージを第三の登録者の端末から受信して第一の登録者の端末に送信するステップと、

上記サーバが、上記第一のメッセージと第二のメッセージを送信したときに、上記記憶手段に記憶されている「第一の登録者」と「第三の登録者」との関係度を更新するステップと、

をさらに有する請求項 4 6 乃至 5 3 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 5 5】

サーバが、第一のメッセージと第二のメッセージを送信したときに、記憶手段に記憶されている「第一の登録者」と「第三の登録者と人間関係の連鎖している登録者」との関係度数と、「第三の登録者」と「第一の登録者と人間関係の連鎖している登録者」との関係度数のそれぞれを更新するステップをさらに有する請求項 5 4 に記載の人脈関係登録方法。

【請求項 5 6】

サーバが、既登録者の識別情報と登録希望者の個人情報とを当該登録希望者の端末から受信するステップと、

上記サーバが、上記受信した登録希望者の個人情報を既登録者の端末に送信するステップと、

上記サーバが、上記既登録者が登録希望者の個人情報を確認した旨の確認情報を上記既登録者の端末から受信したとき、上記登録希望者の個人情報を記憶手段に記憶するステップ、とをさらに有する請求項 4 6 乃至 5 5 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 5 7】

サーバが、既登録者の識別情報と登録希望者の個人情報とを既登録者の端末から受信するステップと、

上記サーバが、上記受信した登録希望者の個人情報を登録希望者の端末に送信するステップと、

上記サーバが、上記登録希望者が登録希望者の個人情報を確認した旨の確認情報を上記登録希望者の端末から受信したとき、上記登録希望者の個人情報を記憶手段に記憶するステップ、とをさらに有する請求項 4 6 乃至 5 5 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 5 8】

登録者の個人情報には当該登録者の専門分野が含まれ、

サーバが、第三の登録者の専門分野を記憶手段から検索し、検索した第三の登録者の専門分野を第一の登録者の端末に送信するステップをさらに有する請求項 4 6 乃至 5 7 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 5 9】

登録者の個人情報には当該登録者の専門分野が含まれ、

検索キーワードには専門分野が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者のうち専門分野が検索キーワードに含まれる専門分野と一致する登録者」とした請求項 4 6 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 6 0】

登録者の個人情報には当該登録者の専門分野が含まれ、

検索キーワードには専門分野が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者」に代えて「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者のうち専門分野が検索キーワードに含まれる専門分野と一致する登録者」とした請求項 5 0 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 6 1】

検索キーワードには専門分野が含まれ、

第三の登録者を「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる

関係度数と一致する登録者」に代えて「第二の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数以上の登録者のうち専門分野が検索キーワードに含まれる専門分野と一致する登録者」とした請求項 50 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 62】

サーバが、第一の登録者と第三の登録者のそれぞれと人間関係の連鎖している登録者（以下、「第四の登録者」という）の個人情報を記憶手段から検索し、検索した第四の登録者の個人情報を第一の登録者の端末に送信するステップをさらに有する請求項 58 乃至 61 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 63】

サーバが、第一の登録者と第四の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第一の登録者の端末に送信するステップをさらに有する請求項 62 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 64】

登録者の識別情報は当該登録者の氏名である請求項 46 乃至 63 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 65】

第一の登録者と第二の登録者は同一人である請求項 46 乃至 64 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 66】

登録者の端末と通信ネットワークを介して接続し、登録者の識別情報を含む当該登録者の個人情報と当該登録者との登録者との人間関係の連鎖の程度を表す関係度数とを登録者ごとに記憶している記憶手段を備えたサーバにより実行される方法であって、

上記サーバが、第一の登録者が第二の登録者と人間関係を結ぶことを希望している旨の第一のメッセージを第一の登録者の端末（以下、「第一の端末」という）から受信して第二の登録者の端末（以下、「第二の端末」という）に送信すると共に、第二の登録者が第一の登録者と人間関係を結ぶことに合意する旨の第二のメッセージを第二の端末から受信して第一の端末に送信するステップと、

上記サーバが、上記第一のメッセージと第二のメッセージを送信したときに、上記記憶手段に記憶されている「第一の登録者」と「第二の登録者」との関係度数と、「第一の登録者」と「第二の登録者と人間関係の連鎖している登録者」との関係度数と、「第二の登録者」と「第一の登録者と人間関係の連鎖している登録者」との関係度数のそれぞれを更新するステップと、

上記サーバが、第三の登録者の端末（以下、「第三の端末」という）から第四の登録者の識別情報を含む検索キーワードを受信し、第四の登録者と人間関係の連鎖している登録者（以下、「第五の登録者」という）の個人情報を上記記憶手段から検索し、検索した第五の登録者の個人情報を第三の端末に送信するステップと、

を有してなることを特徴とする人脈関係登録方法。

【請求項 67】

検索キーワードには関係度数が含まれ、

第五の登録者を「第四の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第四の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数と一致する登録者」とした請求項 66 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 68】

検索キーワードには関係度数が含まれ、

第五の登録者を「第四の登録者と人間関係の連鎖している登録者」に代えて「第四の登録者との人間関係の連鎖の程度が検索キーワードに含まれる関係度数以上の登録者」とした請求項 66 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 69】

サーバが、第四の登録者と第五の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第三の端末に送信するステップをさらに有する請求項 66 または 68 に記載

の人脈関係登録方法。

【請求項 7 0】

サーバが、第三の端末から第三の登録者の識別情報を受信するステップと、

上記サーバが、第三の登録者と第五の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第三の端末に送信するステップとをさらに有する請求項 6 5 乃至 6 9 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 7 1】

サーバが、第三の登録者と第五の登録者のそれぞれと人間関係の連鎖している登録者（以下、「第六の登録者」という）の個人情報を記憶手段から検索し、検索した第六の登録者の個人情報を第三の端末に送信するステップをさらに有する請求項 6 6 乃至 7 0 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 7 2】

サーバが、第三の登録者と第六の登録者との関係度を記憶手段から検索し、検索した関係度を第三の端末に送信するステップをさらに有する請求項 7 1 記載の人脈関係登録方法。

【請求項 7 3】

サーバが、既登録者の識別情報と登録希望者の個人情報とを当該登録希望者の端末から受信するステップと、

上記サーバが、上記受信した登録希望者の個人情報を既登録者の端末に送信するステップと、

上記サーバが、上記既登録者が登録希望者の個人情報を確認した旨の確認情報を上記既登録者の端末から受信したとき、上記登録希望者の個人情報を記憶手段に記憶するステップとをさらに有する請求項 6 5 乃至 7 2 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。

【請求項 7 4】

サーバが、既登録者の識別情報と登録希望者の個人情報とを既登録者の端末から受信するステップと、

上記サーバが、上記受信した登録希望者の個人情報を登録希望者の端末に送信するステップと、

上記サーバが、上記登録希望者が登録希望者の個人情報を確認した旨の確認情報を上記登録希望者の端末から受信したとき、上記登録希望者の個人情報を記憶手段に記憶するステップとをさらに有する請求項 6 6 乃至 7 2 のいずれかに記載の人脈関係登録方法。